

ていげんこうそう きにゆうようしき  
提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>いわまつ さゆみ 岩松 佐由美</p>
<p>タイトル</p>	<p>にほんごきょうしつ か きょうか しょう ちゅうがくせい じゅぎょう か 日本語教室のオンライン化の強化 &amp; 小・中学生の授業のサポートオンライン化</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>にほんごきょうしつ か 日本語教室はオンライン化されているところはありますが、まだされていないところもあるため、そこをもっと強化することは大切だと思います。 また、現在オンラインで教室など行うことが多くなってきているため、小・中学生の授業のサポートもオンライン化することも良いと思いました。 その内容としては、学校にある国際教室の応用系でいいと思います。</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>オンライン化することによって、通えない子どもたちでも、オンラインで学校での普通の授業でわからなかったことも聞ける場所を設けてあげたいと思います。 私（わたし）がまず、こう思うには、向こうから来られる外国の方々の子どもたちは、家では親御（おやご）さんの国の文化は教（おそ）わりますが、日本の学校（がっこう）では、最初（さいしょ）から日本の基礎（きそ）的な文化（ぶんか）を教（おそ）わることは正直（まこと）少ないです。自分（おれ）もそうだったのでそう思います。 私（わたし）の場合は、上（うへ）にお兄（あにい）さんが二人（ふたり）いるので学校（がっこう）のことなどは教（おそ）わることはできましたが、そうでない子は、たくさんいます。今（いま）でもよく相談（そうだん）は受（う）けます。 その子（こ）たちのためにサポートできる場（ば）を私（わたし）は設（もう）けたいです。 以前（いぜん）、コロナ（じ）の時期（じ）でもオンライン授業（じゅぎょう）なども行（おこな）われていたため、参加（さんか）することは、むずかしくはないと思（おも）います。 また、小（しょう）・中（ちゅう）学生（がくせい）とメイン（めいん）に伝（つた）えているのは、私（わたし）が思（おも）うには、そこ（こ）で日本（にほん）語（ご）勉強（べんきょう）、授業（じゅぎょう）で学（まな）ぶ勉強（べんきょう）方法（ほうほう）、ベース（べいす）が作（つく）れると思（おも）うからです。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう べんきょうかい じっし 今後の会議（かいぎ）で、提言構想（ていげんこうそう）に關（かん）係（けい）する内（ない）容（よう）について、勉強（べんきょう）会（かい）を實（じっ）施（し）するこ（けん）と（とう）を檢（けん）討（とう）していま（して）います。ど（ど）のよう（よう）なテ（て）マ（ま）について学（がく）習（じゅう）したいで（た）すか？ 希（き）望（ぼう）するテ（て）マ（ま）があれ（あ）れば、記（き）入（にゅう）してくだ（くだ）さい。 ・外（がい）國（こく）につな（つ）がる子（こ）どもと保（ほ）護（ご）者（しゃ）のた（た）めの小（しょう）学（がく）校（こう）入（にゅう）学（がく）前（ぜん）の説（せつ）明（めい）会（かい）の實（じっ）施（し） ・地（ち）域（いき）住（じゅう）民（みん）と交（こう）流（りゅう）促（そく）進（しん）のた（た）めの町（ちやう）内（ない）会（かい）活（かつ）用（よう）案（あん）</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>き せい 祁 静</p>
<p>タイトル</p>	<p>ファミリーサポートセンターの<sup>にゆうかいしりょう</sup>入会資料と<sup>しえんかいいんけんしゅうかい</sup>支援会員研修会の<sup>たげんごかたいおう</sup>多言語化対応について</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>ファミリーサポートセンター(横浜子育てサポートシステム)とは子育て中の家庭を支援するために「子育ての手助けをして欲しい方」(利用会員)と、「子育ての手助けができる方」(支援会員)が会員登録をし、地域の中で、「できる事をできる範囲で」お互い助け合いながら、子育ての相互援助を行うことを目的としています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入会申込書(併記) &amp; 配布資料の多言語化</li> <li>・ 言語別の支援会員研修会か通訳付きの支援会員研修会の開催</li> </ul>
<p>りゆう 理由</p>	<p>現在、入会の資料と支援会員研修会には日本語が出来ないとなかなか会員にならない状況になっている。 特に外国人の間でこの制度を利用したいが、実際に言葉が原因で利用できないことが多かった。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>今後の会議で、提言構想に関する<sup>ないよう</sup>内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて<sup>がくしゅう</sup>学習したいですか？ 希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%; margin-top: 10px;"></div>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>きむ えいん 金 愛蓮</p>
<p>タイトル</p>	<p>For外国人何でも手続きセンター設置について</p>
<p>内容</p>	<p>情報提供で終わらないで、手続き方法を案内する。 ネットサーフィンの方法やネットの使い方を教える（？）</p>
<p>理由</p>	<p>昨今SNSの普及によりたぐさんの手続き事が機械化・ネット化になり来日初期の外国人や高齢の外国人は不便な思いをすることから、各種の手続き方法の案内と手伝いをする場を確保すること。</p>
<p>備考</p>	<p>今後の会議で、提言構想に関する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？ 希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>サブコタ ドルラズ</p>
<p>タイトル</p>	<p>がいくせき こ きょういく                  外国籍の子どもの教育について</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>かながわけんない ぶんかおよ じん こ べんきょうで き ぼ こうちく                  神奈川県内にネパールの文化及びネパール語を勉強出来る場の構築。                  その場所では、ネパールの子どものみならず、他国の子ども達でも各自の母国語や文化を身につける事ができると考えています。</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>きんねんにほん こそだ じん かぞく ぶん いっぽう                  近年日本で子育てをしているネパール人の家族が増える一方です。                  ただ、日本生まれで、日本で育てているネパール人の子ども達はなかなかネパール語が話せないか話せるが書けないというのはい多いです。日本語しか話せない子ども達の場合においては、親子のコミュニケーションが大変難しいです。なぜならば、親達がなかなか勉強の時間を確保できず、日本語をほぼ話せないのですから。それから母国の母国語しかできない親戚とのコミュニケーションもまったくできず、生活しています。こうした環境のなか、子どもの精神の成長、アイデンティティなどに問題が出てくるのではないのでしょうか。子ども達の言語教育においては、やはり、最初は母国語で子ども達とコミュニケーションを取るべきだと思います。ただ、社会の中においては、母国語や文化など勉強にサポートが必要だと考えられます。                  そのため、4歳からの子ども達にむけ、この事業を考えました。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう べんきょうかい じっし                  今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？                  希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>しょう きんい 肖 欣怡</p>
<p>タイトル</p>	<p>がいくじんりゅうがくせい かつやく すいしん              外国人留学生の活躍を推進するプログラムについて</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>がいくじんりゅうがくせい ちいきだんたい たいとう つど れんけい ば つく こと で、がいくじん              外国人留学生と地域団体が対等に集い、連携できる場を作ることで、外国人              留学生と地域社会とのつながりを深め、今後日本での活躍を促進することを目的              とします。具体的には、以下の提言を行います。</p> <p>① ちいき              ①地域のインターンシップやボランティア活動情報を提供し、希望する地域団体              と外国人留学生をマッチングします。</p> <p>② がいくじんりゅうがくせい しゅやく たぶんかきょうせい こくさいりかい              ②外国人留学生が主役となって、多文化共生や国際理解をテーマにした講演会              (セミナーや出前授業) を企画開催します。</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>① にほんせいふ がいくじんりゅうがくせい う い そつぎょうご にほん かつやく めざ              ①日本政府は外国人留学生を受け入れ、卒業後に日本での活躍を目指すための              けいかく すず がいくじんりゅうがくせい かず そうかけいこう              計画を進め、外国人留学生の数は増加傾向にあります。近年、外国人留学生の日本              での就職率は上昇していますが、希望者の約半数が帰国しており、地域への              しゅうしよくりつ じょうしょう きぼうしゅ やくほんすう きこく ちいき              定着を促す余地があると考えられます。</p> <p>② がいくじんりゅうがくせい こんごにほんしやかい すぐ にな て とら せいかつめん              ②外国人留学生が今後日本社会の優れた担い手として捉えてほしいので、生活面              のサポートだけではなく、がくじゆつけんきゆう しやかいかつどう おこな さい たいせつ              学術研究や社会活動を行う際のサポートも大切です。</p> <p>ぎょうせい だいがく ちいき いったい と くりぐむ こと で、より よい かんきょう ととの がいくじん              行政と大学、地域が一体となって取り組むことで、より良い環境が整い、外国人              留学生が将来日本で活躍するための道が広がることを期待されます。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう べんきょうかい じっし けんとう              今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討              しています。どのようなテーマについてがくしゅうしたいですか？              きぼうするテーマがあれば、きにゆう              希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <p>① にほん いみんう い せいさく              ①日本の移民受け入れ政策</p> <p>② がいくじんわかてけんきゆうしゅ きぎょうか かつやくじれい              ②外国人若手研究者、起業家の活躍事例</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
提言構想メモの記入様式

<p>名前</p>	<p>蔣 香梅</p>
<p>タイトル</p>	<p>日本語を第一言語としない子どもたちへの教育について</p>
<p>内容</p>	<p>多言語による就学案内 初期適応指導教室の開催 プレスクールの開催</p>
<p>理由</p>	<p>日本の公立学校で学ぶ外国につながる児童生徒は年々増加しています。 全国公立学校における日本語指導が必要な児童生徒は約10年間で1.7倍増。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 日本語習得の困難さ</li> <li>2. 教科学習習得の困難さ</li> <li>3. 高校進学の際</li> </ol>
<p>備考</p>	<p>今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？ 希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <p>・日本語指導について</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>すずき クリスチーナ 鈴木 クリスチーナ</p>
<p>タイトル</p>	<p>がいこくせきけんみん こうれいかもんだい              外国籍県民の高齢化問題</p>
<p>内容</p>	<p>1. 高齢者福祉サービスは日本人向けになっております。すべてのサービスを受ける際申請が必要ですが言葉が通じないため、申請書類を理解する事が難しく困難な状況です。県内地域包括支援センターで多言語対応が出来る体制構築が早急に必要です。地域包括支援センターの役割はこれからとても重要です。</p> <p>2. 外国人高齢化問題は身近なところで進んでいますが、行政もあまり危機感を持っていない気がします。高齢者本人と家族も老後、介護について関心が薄く、もしくは、話し合う余裕が無いことも考えられます。</p> <p>3. 外国人高齢者のために交流の場を立ち上げる必要性。誰が、どのように立ち上げるのかは大きな課題です。すべてボランティアで賄う事は不可能と思います。</p> <p>4. 各市町村で高齢者の健康維持、介護予防の様々なサービスのアクセスが出来るように、多言語化それか違う方法を生み出す必要があり、支えあうグループに発展してほしい。</p>
<p>理由</p>	<p>前期での話し合い、多くの専門の先生の意見の中で介護保険制度をタイトルであると、国の制度であり直接当たることは難しいと言われましたので、身近で外国人高齢者を支えるサポート体制を考える必要性が見えました。</p> <p>但し、ニューカマーで来日されている方は最初から社会保障加入は無く、現在年金金額では生活が出来ない実態であります。職場では65歳以上の方が来られますが、生活が厳しくこれからも仕事を維持する必要があり、老後とか介護は本人たちの中では想像出来ない未来と見えて来ます。</p> <p>外国人高齢者の方の中では、家族に支えられて生活が出来ると、一人で日本で頼りのない方も少なくありません。介護サービスを受けるとき、申請手続き、サービスを受けられるのか、すべて理解できない事も現実起きています。コミュニケーションの課題もあります。それは母国語で話すことは楽ですが、第二言語を使うのは非常に面倒であります。</p>
<p>備考</p>	<p>今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？</p> <p>希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <p>・地域包括支援センターの役割、外国籍高齢者の対応について</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>は さんう 河 相宇</p>
<p>タイトル</p>	<p>1. 外国籍県民かながわ会議の提言後の状況確認制度設立                  2. 外国人の意見を確認できる制度設立</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>1. 外国籍県民かながわ会議の提言後の状況を外国籍県民かながわ会議のメンバーが確認できる制度を設立する                   2. 外国人の意見を外国籍県民かながわ会議のメンバーが検討して提言に反映させる</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>1. 現在外国籍県民かながわ会議にて提言後状況 A や B で記載されているが検討部署や検討内容や採用可能性があるのかいつ採用するのか不採用になるのか明確ではないのもう少し詳細内容を把握でき、常に外国籍県民かながわ会議のメンバーが確認できる制度を設立する                   2. 現在外国籍県民かながわ会議のメンバーになれば意見を県政に提言できるがメンバーのみの意見だけではなく神奈川県外国人の意見を聞ける制度を作り外国籍県民かながわ会議のメンバーが検討して良い意見は県政に提言できるように進めていくことで幅広い外国人の意見が反映できる</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？                  希望するテーマがあれば、記入してください。                  ・提言後 県政で検討する際の諸会議の参加など提言後 どのように県政に反映、制度に反映する構造、プロセスがより理解できる勉強会を希望致します</p>



ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>ハリロバ ナタリア</p>
<p>タイトル</p>	<p>Mic かながわの通訳者<small>つうやくしゃ しんり</small>に心理カウンセラー<small>しかくしゆとく しえん</small>の資格取得の支援</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>1. Mic かながわのボランティアの皆様<small>みなさま</small>を対象<small>たいしょう</small>に県<small>けん</small>として心理カウンセラー資格<small>しんり</small>取得講座開講<small>しかく</small>をお願いしたいです。</p> <p>2. 外国人<small>がいこくじん</small>の為にホットライン<small>ため</small>的な仕組み<small>てき</small>を県<small>けん</small>に作<small>つく</small>っていただきたいです。</p> <p>3. AI による子ども用<small>こ</small>カウンセリングシステム<small>よう</small>を県<small>けん</small>として取り組んでいただきたいです。</p>
<p>りゆう 理由</p>	
<p>びこう 備考</p>	<p>今後の会議<small>こんご</small>で、提言構想<small>かいぎ</small>に関する内容<small>ていげんこうそう</small>について、勉強会<small>かんけい</small>を実施<small>ないよう</small>することを検討<small>べんきょうかい</small>しています。どのようなテーマ<small>じっし</small>について学習<small>けんとう</small>したいですか？</p> <p>希望<small>がくしゅう</small>するテーマがあれば、記入<small>きぼう</small>してください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 60px; margin-top: 10px;"></div>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>はん ちゃんひ 韓 昌熹</p>
<p>タイトル</p>	<p>かながわけん がいこくじん だんたい 神奈川県 外国人コミュニティ・団体のネットワーク会議</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>1. 委員のみなさんは、自分の国籍以外、どのような外国人団体とつながりがあるか（状況把握）</p> <p>2. 国際課は、それぞれの団体とどのように連携・連絡しているか（状況把握）</p> <p>3. 外国人が主体であるコミュニティ・団体同士のネットワーク形成を進めたい。</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>1. 県内には、国を中心にしたコミュニティ・団体やテーマによる交流は多くある。</p> <p>2. 外国人市民としての横のつながりが増えたら、問題が発生したとき、同じ外国人としてお互い支えられる。</p> <p>3. 災害のとき、外国人の防災力の強化につながる。</p> <p>4. 県としても、必要な場合、協力し合える。</p> <p>5. その組織たちを横でつなげる仕組みとして、まずは、団体同士のネットワーク形成を進める必要がある。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう べんきょうかい じっし          今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？</p> <p>きぼう          希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <p>・ かながわ国際交流財団と活動・課題についてお聞きでき、意見交換できたらいいかと思えます。</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>ゆう だいたつ 兪 大達</p>
<p>タイトル</p>	<p>ざいにちがいこくじん こ きょういく 在日外国人の子どもの教育について</p>
<p>内容</p>	<p>1. らいにち けいじ かくじ かのていじじょうにより、こどもたちは受けるにほんご きょういくの機会にはさまざまであるため、へいとうに日本語の教育を受けられるようなシステム作りが必要だと思っておりますので、そのシステム作りにおいて、けんまたくに しえん ふか けつで す。</p> <p>2. にほんごがっこうとう せんもんきょういくきかん のぞいて、にほんご おし ひとひと げんじょう、ボランティアが主力であるそうです。そのボランティアたちの日本語を教える力を強めるため、けんしゅうとう おこな まな あ ことがだいじだと思っておりますので、そのけんしゅうかっとうを行うのに、けんはノウハウや資金等を提供することによって活動をバックアップしてほしいと期待しております。</p> <p>3. がいこくじん こ ぼこくご きょういくきかい つく、にほんご きょういくきかん(きょうしつ がっこうとう) へのしえん おこな 行ってほしいと思っております。</p>
<p>理由</p>	<p>1. こどもたちは日本語が分からないと、しんがく しゅうしょく おお しょうがい 大きな障害をもたらしてくると思っておりますので、いいじんざい そだ 育てないことだけではなく、しっかりしよく ついていないと、さいあくな場合は罪を犯してしまう恐れもあります。</p> <p>2. おし ひと がうまく教えられないと、べんきょう こうか あらわ 効果表れないと思っております。それに、こどもたちは日本語の勉強が嫌いになる可能性も高くなりますので、さいしゅうてきに、ふとうこう やひきこもりになるおそ 恐れがあると思っております。</p> <p>3. がいこくじん こ にほんご おし、にほん えいきょうりよく、日本の影響力をそのこどもたちのぼこくにももたらせる一方、たほう、日本とその母国とのつながりを強められると思っております。</p> <p>4. がいこくじん こ こどもたちにぼこくご おし、バイリンガルになれるだけではなく、ぼこく ぶんか れきしどう ふ、ぼこく にほん かんけい ふか まな ことができ、おとな になったら、りょうこくかん はしわた やく は 果たせると期待できると思っております。</p>
<p>備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう、べんきょうかい じっし、けんとう 今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討 しています。どのようなテーマについてがくしゅう したいですか？ きぼうするテーマがあれば、きにゆう してください。 ・ がいこくじん こ む がっこう きょうしつとう じゆぎょうさんかん 外国人の子ども向けの学校や教室等の授業参観</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
**提言構想メモの記入様式**

<p>なまえ 名前</p>	<p>リディア ワンタ</p>
<p>タイトル</p>	<p>外国籍の保護者とその子息のための発達障害の子ども支援について</p>
<p>内容</p>	<p>最近、コロナ感染が落ちて来て来日した外国人が増えています。その為呼び寄せ家族も多くなっています。言葉と文化が違いますので子どもの子育ては大変だと思えます。日本に来たばかりの外国人が家族と一緒に来て、子どもは発達障害があることに気付くと驚くでしょう。メンタルヘルス検査を実施している国はほとんどありません。そして、神奈川県では外国人向け発達障害情報と支援センターがまだ少ないため、外国籍の保護者として発達障害の種類や子どもとの関わり方が分からない方がいると思えます。そのため、多言語で説明会とパンフレットを作成して頂きたい。</p>
<p>理由</p>	<p>日本で人手不足のため、多くの企業が外国人労働者を受け入れていますので来日した外国人が増加しています。彼らは家族とその子息を呼び寄せ、確かに日本語が不自由の状態です。</p> <p>① 小学校3年生以上から学校に入学する外国籍の子どもたちは、環境に適応し、コミュニケーションする方法を知りません。小学校の読み書きや聞く・話す、計算・推論することなどが著しく苦手な特徴があります。「学習障害」と呼ばれることが多いです。外国籍の保護者にとって大変心配になり、帰国する方が少ない現状です。</p> <p>② 発達障害のある子どもを持つ親は、子どもの状態に気づいていません。これは、出身国では発達障害検査がめったにないためです。一般的にどこに相談し、何をすべきかを知りません。今後神奈川県に在住の発達障害を持つ外国籍県民は、多言語で相談できる専用窓口や発達障害に関するパンフレットを用意して、外国籍の保護者に負担を軽減する方法を知ってもらいたいと思えます。</p>
<p>備考</p>	<p>今後の会議で、提言構想に関する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？          希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <p>( ・ 確定申告 ・ 国民年金 ・ ゴミ分別 ・ 起業家 )</p> <p><a href="#">発達障害とは？種類や症状、子どもの年代別の特徴や接し方</a> (LITALICO ライフ)  <a href="#">発達障害に関する外国人保護者向けパンフレット</a> (国立障害者リハビリテーションセンター)</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>りゅう ちんしる 柳 晴実</p>
<p>タイトル</p>	<p>①学校教育における「多文化共生」教育の充実                  ②母語・母文化教育の機会を保障するための仕組み作り</p>
<p>内容</p>	<p>①学校教育における「多文化共生」教育の充実                  ・神奈川県の小中高、特別支援学校における「多文化共生」の授業の実態調査                  ・教職員へのアンケートの実施                  ・「多文化共生ふれあい事業（仮）」の立ち上げ</p> <p>②母語・母文化教育の機会を保障するための仕組み作り                  ・神奈川県内の母語教室などの現状                  ・母語・母文化教育の必要性やニーズの把握と課題の整理                  ・外国人コミュニティや外国につながるのがある人材を活かせる場</p>
<p>理由</p>	<p>●たくさんの外国につながる児童生徒が公立学校などに通っている状況の中で、学校での「多文化共生」教育の重要性が高まっている。</p> <p>●できるだけ幼い時期から、「多文化」に触れて、普段の生活の中で経験することが、今後の「多文化共生社会」を作るうえで大切。</p> <p>●「多文化共生」の授業をしたと思ったときに、利用できる事業（制度）があり、それをコーディネートする機関があれば。</p> <p>●神奈川県内で実施されている母語教室は6か所（スペイン語3、ポルトガル語、ミャンマー語、タイ語）、民族学校やコミュニティ内で行われているものもあるが、限られている。</p> <p>●子どもたちのアイデンティティの確立に必要不可欠、保証されるべき。</p> <p>●家庭で実施するのは難しく、学校教育や地域活動の中で学べる機会を作りたい。</p> <p>●母語・母文化に出会える場を作るために何が必要か？</p>
<p>備考</p>	<p>今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？                  希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <p>・小中学校における「多文化共生」に関する授業の現状、現場の声                  ・神奈川県における母語・母文化教育の現状                  ・外国人保護者の意見交流会</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>レ ダンコア</p>
<p>タイトル</p>	<p>がいくせきけんみん じゃくねんそう ほっけん          外国籍県民の若年層におけるポテンシャルを発見する</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>がいくせき わか けんみん ちいき せつきよくてき さんか りようこう じょうけん あた          外国籍の若い県民が地域のイベントに積極的に参加できる良好な条件を与える。          たと ちいき かつどう けいかく だんかい ちいき す がいくじん こうけん          例えば、地域の活動を計画する段階に、地域に住んでいる外国人がイベントに貢献          できる内容を設定しておくなど。          イベントの属性や当事者の日本語と日本文化理解のレベルによって、外国人に          たよう やくわり あた たと かんたん やくわり いくせい          多様な役割を与えることができる。例えば、簡単な役割から育成していくモデル：          にほんご さんか かんたん こうもく じよげんやく          日本語がしゃべれなくても参加できるポジション→簡単な項目の助言役としての          かつどうぜんたい けいかく そうだん じっし なが てんかい          ポジション→活動全体の計画を相談し、実施するポジション、のような流れで展開          できるでしょう。(あーすフェスタのモデル)</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>にほんしゃかい こうれいかしやかい ちいき ちやうないかい かつどう おも ていねん なた にな          日本社会は高齢化社会であり、地域や町内会の活動は主に定年した方が担っている。          がいくせきけんみん なか だい だい ひと おお わか じんざい けんない          外国籍県民の中には、20代30代の人が多い。この若い人材が県内のボランティ          かつどう ちいき ちやうないかい かつどう せつきよくてき さんか あたら ちから          ア活動、地域や町内会の活動に積極的に参加できれば、新しいアイデア、力、          かつき ほそく          活気を補足できる。          がいくせきけんみん わか ひと ちいき かつどう さんか がっこう しょくば          外国籍県民の若い人にとっては地域の活動に参加することが学校や職場（バイト          き いがい にほんしゃかい ちよくせつ ふ ば かんが          先）以外、日本社会に直接に触れる場であると考えられる。この場で、日本人と          いっしょ かいしゃ きび かんきやう なか はたら にほんじん          一緒に（しかし、会社のような厳しさではない環境の中で）働くこと、日本人の          ともだち つく じこく にほん ひと かんが なた ちが じっかん          友達を作ること、自国と日本の人の考え方の違いなどを実感することなどができ          る。日本での体験を多様化させ、自らの可能性を肯定できる新しいチャンス          を提供することで、がいくせきけんみん わか ひと にほん かながわ した にほん          なが せいかつ はたら きぼう つよ          長く生活し、働く希望が強くなるかもしれません。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう べんきやうかい じっし けんとう          今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討          しています。どのようなテーマについて学習したいですか？          きぼう          希望するテーマがあれば、記入してください。          ・ 神奈川県における外国人支援体制の概要、外国人を支援する現場での実践知識</p>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>レ ダンコア</p>
<p>タイトル</p>	<p>がいくせきけんみん へのサポートを深く把握するプロのがいくせき コーディネーターの育成</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p>けんない がいくじん へのサポートを調整する仕事において、ボランティア・パートタイムの形式に加え、専門職業としてのコーディネーターの形式を増加させる。公務員か組織の正社員、言い換えればがいくせきけんみん をサポートする仕事は人の本業になれるようにする必要がある。そのプロのコーディネーターの中に、外国人のスポットを設定する。その人々に安定的に生活できる給料、専門的な知識とスキル、挑戦のチャンスなどを提供しなければならない。</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>けんない がいくじん しえん かつどう かんしん わか がいくじん しごと ほんぎょう 県内の外国人を支援する活動に関心のある若い外国人に、その仕事を本業として 働く選択肢を提供することは重要である。がいくせきけんみん しえん がいくせきけんみん を支援することが一時的 (アルバイト・パートタイム) だけではなく、長期的な発展可能性 (フルタイム) の仕事にすれば、がいくじん コミュニティと日本社会のコネクターになりたい若い がいくじん あんしん しごと しゅうちゅう プロに成長できるようになる。そのようなプロの がいくせき コーディネーターが増加すると、かながわけん におけるがいくじん への支援が健全的に持続的に発展できると思う。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう べんきょうかい じっし けんとう 今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討しています。どのようなテーマについて学習したいですか？ 希望するテーマがあれば、記入してください。</p> <div style="border: 1px solid black; height: 100px; width: 100%;"></div>

ていげんこうそう きにゆうようしき  
 提言構想メモの記入様式

<p>なまえ 名前</p>	<p>ロボ ナシメント</p>
<p>タイトル</p>	<p>かながわけん がいこくせきけんみん じょうほうていきょう かんりかいぜん              神奈川県HPにある外国籍県民への情報提供の管理改善</p>
<p>ないよう 内容</p>	<p><a href="https://www.pref.kanagawa.jp/">https://www.pref.kanagawa.jp/</a>のLPと <a href="https://www.city.yokohama.lg.jp/">https://www.city.yokohama.lg.jp/</a>のLP              を見ながら日本語が読めない人として双方のLPの使いやすさを比べてみてください。    <a href="https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/1305/saponavi-kanagawa/">https://www.pref.kanagawa.jp/osirase/1305/saponavi-kanagawa/</a>と  <a href="https://www.pref.kanagawa.jp/menu/1/1/10/index.html">https://www.pref.kanagawa.jp/menu/1/1/10/index.html</a> のような役に立つページは              かなり見つけ難いです。このページを含めて外国籍県民に対するHP上の情報提供を              管理改善してほしい。</p>
<p>りゆう 理由</p>	<p>かながわけん げんきょう がいこくせきけんみん ひつよう じょうほう み いっぼう              神奈川県HPの現況では外国籍県民にとって必要な情報が見つかりづらいです。一方              で横浜市HPではランディングページ(LP)で日本語が読めない人向けの分かりや              すいリンクがあり、そのリンク先には数言語での情報が提供されています。DX              戦略を考慮するとLPがお店の窓のように綺麗に管理されていると、見ている人が              お店に入ろうとする気持ちになる役割があります。現況の神奈川県のHPはGoogle              の自動翻訳サービスによる翻訳がされており理解しにくいところがかずかず              あります。さらに、どんな情報がどこにあるか分かりにくく、必要な情報が探しにく              いです。神奈川県が多文化共生を推進していく上では、外国籍県民が情報を簡単に              効率的に見つけられるように提供することも重要なことではないかと考えま              す。</p>
<p>びこう 備考</p>	<p>こんご かいぎ ていげんこうそう かんけい ないよう べんきょうかい じっし けんとう              今後の会議で、提言構想に関係する内容について、勉強会を実施することを検討              しています。どのようなテーマについて学習したいですか？              希望するテーマがあれば、記入してください。              『第11期提言6 高齢者の外国籍県民が安心して生活できるサポート体制の              構築』に関連する今実際にある高齢者の外国籍県民へのサポート体制や情報提供              を知りたいです。</p>